



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 ニチハ株式会社

コード番号 7943 URL <http://www.nichiha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山中 龍夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員

(氏名) 殿井 一史

TEL 052-220-5116

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	87,243	4.7	10,118	60.8	10,387	63.4	7,402	59.6
28年3月期第3四半期	83,357	4.6	6,293	19.8	6,358	8.1	4,638	17.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 5,696百万円 (19.1%) 28年3月期第3四半期 4,782百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	200.24	199.89
28年3月期第3四半期	125.56	125.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	119,363	66,803	56.5	1,823.12
28年3月期	115,374	62,413	54.6	1,705.84

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 67,405百万円 28年3月期 63,044百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	21.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成29年1月31日)公表の「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」を参照して下さい。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	117,000	5.1	12,800	53.3	13,000	58.3	9,400	74.9
								254.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年1月31日)公表の「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」を参照して下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	37,324,264 株	28年3月期	37,324,264 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	351,814 株	28年3月期	366,015 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	36,968,473 株	28年3月期3Q	36,943,050 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. (参考) 個別財務諸表等	8
(1) (参考) 四半期貸借対照表	8
(2) (参考) 四半期損益計算書	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、一方で新興国経済の減速や為替動向の不確実性などから、先行き不透明な状況も続きました。

住宅産業におきましては、マイナス金利導入後の住宅ローン金利低下等を受け、新設住宅着工戸数は引き続き堅調に推移し、平成28年4月～同年11月までの新設住宅着工戸数は前年同期比7.0%の増加、当社グループ事業との関係が特に強い戸建て住宅に限れば同4.7%の増加となりました。

これに伴い、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第3四半期累計期間における業界全体の国内販売数量は、前年同期に比し3.8%（JIS規格の改正に伴い平成21年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準）の増加となりました。

このような市場環境の下、当社グループは、引き続き耐候性・メンテナンスコストなどの面で優れた新世代外装材「Fu-ge（フュージェ）」などの顧客ニーズに沿った高付加価値商品のアピールに努めるとともに、各種販売施策を講じて積極的な拡販を図りました。また、公共施設・商業施設などの非住宅市場向けの新商品「COOL（クール）」の投入を始めとした販売戦略の強化や成長を続けている米国を始めとする海外マーケットの開拓を図るとともに、各種合理化や生産性向上によるコスト削減にも注力いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

（金額単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率（%）
売上高	83,357	87,243	3,885	4.7
営業利益	6,293	10,118	3,824	60.8
経常利益	6,358	10,387	4,028	63.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,638	7,402	2,764	59.6

売上高につきましては、国内事業において、主力の窯業系外装材が高付加価値商品の拡販などにより増収となったほか、米国窯業系外装材事業は引き続き好調に推移し売上高を伸ばした結果、全体の売上高は872億43百万円と前年同期比38億85百万円（4.7%）の増収となりました。

損益につきましては、国内外装材事業が増収と合理化効果やエネルギー単価下落などによるコストダウンから増益となったほか、米国・中国の窯業系外装材事業も増益となり、営業利益は101億18百万円と前年同期比38億24百万円（60.8%）の増益、経常利益は103億87百万円と同40億28百万円（63.4%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は74億2百万円と同27億64百万円（59.6%）の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業・米国窯業系外装材事業のいずれも増収となったことから、売上高は804億9百万円と前年同期比39億92百万円（5.2%）の増収となりました。

また、損益面では、前記のとおり、国内外装材事業・米国窯業系外装材事業の増収に伴う増益やコストダウンのほか、中国子会社の損益改善も加わり、セグメント利益（営業利益）は117億30百万円と前年同期比41億27百万円（54.3%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が43億89百万円、総資産が39億89百万円それぞれ増加した結果、自己資本比率は56.5%と1.9ポイントの増加となりました。

増減の主なものは、流動資産では商品及び製品が19億35百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が32億36百万円、現金及び預金が30億53百万円、それぞれ増加したことなどにより、流動資産全体で32億2百万円増加しております。また、固定資産では有形固定資産が4億67百万円減少した一方で、無形固定資産が9億83百万円増加するなど、全体では7億87百万円増加しております。

負債では、流動負債が8億59百万円増加した一方で、固定負債では長期借入金12億68百万円減少したことなどにより、負債合計は3億99百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)の通期の連結業績予想につきましては、平成28年9月15日に公表いたしました業績予想(以下、「前回発表予想」)を次のとおり修正しております。

平成29年3月期の修正後業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	117,000	12,800	13,000	9,400	254.34

(参考) 前回発表予想(平成28年9月15日公表)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	116,000	11,200	10,900	7,700	208.34

通期連結業績予想の修正の理由

主力の窯業系外装材事業において、国内・海外ともに堅調な需要の下、販売数量が前回発表予想時の想定を上回ると見込まれることに加え、合理化・コストダウン等も順調に推移していることから、売上高及び各利益は、いずれも前回発表予想を上回ると予想されます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,285	20,338
受取手形及び売掛金	26,813	30,049
商品及び製品	10,674	8,739
仕掛品	2,024	1,475
原材料及び貯蔵品	2,668	2,849
繰延税金資産	1,239	902
その他	994	560
貸倒引当金	△32	△43
流動資産合計	61,667	64,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,287	13,015
機械装置及び運搬具(純額)	9,159	7,798
工具、器具及び備品(純額)	487	461
土地	20,562	20,392
リース資産(純額)	384	341
建設仮勘定	712	3,116
有形固定資産合計	45,594	45,127
無形固定資産		
リース資産	26	14
ソフトウェア	296	250
その他	754	1,795
無形固定資産合計	1,077	2,060
投資その他の資産		
投資有価証券	4,750	5,252
退職給付に係る資産	230	220
繰延税金資産	499	360
その他	1,578	1,497
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	7,033	7,305
固定資産合計	53,706	54,493
資産合計	115,374	119,363

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,190	13,884
短期借入金	6,391	6,137
リース債務	145	143
未払法人税等	1,551	1,433
賞与引当金	1,416	525
役員賞与引当金	89	60
製品保証引当金	672	709
その他	8,923	11,345
流動負債合計	33,380	34,239
固定負債		
長期借入金	15,724	14,456
リース債務	301	242
繰延税金負債	602	594
退職給付に係る負債	1,619	1,708
役員退職慰労引当金	146	134
製品保証引当金	1,023	995
事業整理損失引当金	14	5
その他	147	184
固定負債合計	19,579	18,321
負債合計	52,960	52,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,925	10,925
利益剰余金	42,524	48,596
自己株式	△336	△324
株主資本合計	61,249	67,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,639	1,990
為替換算調整勘定	1,013	△1,151
退職給付に係る調整累計額	△857	△766
その他の包括利益累計額合計	1,795	72
新株予約権	54	65
非支配株主持分	△685	△667
純資産合計	62,413	66,803
負債純資産合計	115,374	119,363

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	83,357	87,243
売上原価	52,802	52,346
売上総利益	30,554	34,896
販売費及び一般管理費	24,261	24,778
営業利益	6,293	10,118
営業外収益		
受取利息	9	19
受取配当金	61	61
不動産賃貸料	66	66
為替差益	57	139
その他	93	152
営業外収益合計	289	439
営業外費用		
支払利息	203	146
その他	20	23
営業外費用合計	223	170
経常利益	6,358	10,387
特別利益		
固定資産売却益	7	2
投資有価証券売却益	6	0
事業譲渡益	80	—
退職給付制度改定益	168	—
特別利益合計	262	3
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	65	34
減損損失	—	158
特別損失合計	65	193
税金等調整前四半期純利益	6,556	10,197
法人税、住民税及び事業税	1,438	2,491
法人税等調整額	453	276
法人税等合計	1,892	2,767
四半期純利益	4,664	7,429
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,638	7,402
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	26
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238	350
為替換算調整勘定	△143	△2,174
退職給付に係る調整額	22	91
その他の包括利益合計	117	△1,732
四半期包括利益	4,782	5,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,756	5,679
非支配株主に係る四半期包括利益	25	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	75,593	7,764	83,357	—	83,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	823	1,090	1,913	△1,913	—
計	76,416	8,855	85,271	△1,913	83,357
セグメント利益	7,603	209	7,812	△1,519	6,293

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△15億36百万円及びその他の調整額17百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	79,762	7,480	87,243	—	87,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	646	1,640	2,287	△2,287	—
計	80,409	9,121	89,530	△2,287	87,243
セグメント利益	11,730	263	11,994	△1,875	10,118

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△19億15百万円及びその他の調整額39百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,859	10,879
受取手形	732	570
電子記録債権	2,786	4,085
売掛金	22,048	25,315
商品及び製品	8,544	7,203
仕掛品	1,094	695
原材料及び貯蔵品	1,188	1,218
繰延税金資産	652	469
未収入金	1,480	1,338
短期貸付金	6,502	6,352
その他	351	301
貸倒引当金	△24	△27
流動資産合計	55,216	58,403
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,047	4,763
構築物	583	547
機械及び装置	3,668	2,986
車両運搬具	36	35
工具、器具及び備品	296	296
土地	11,760	11,602
リース資産	374	322
建設仮勘定	582	1,124
有形固定資産合計	22,349	21,677
無形固定資産	845	1,851
投資その他の資産		
投資有価証券	4,631	5,107
関係会社株式	12,555	12,555
関係会社出資金	3,428	3,428
長期貸付金	3,811	3,446
繰延税金資産	19	—
その他	1,754	1,535
貸倒引当金	△1,396	△1,396
投資その他の資産合計	24,803	24,676
固定資産合計	47,998	48,205
資産合計	103,215	106,608

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,154	1,131
買掛金	18,494	18,663
短期借入金	7,595	8,324
リース債務	137	135
未払金	1,630	1,748
未払法人税等	820	1,090
賞与引当金	861	301
役員賞与引当金	80	60
製品保証引当金	657	694
設備関係支払手形	184	14
その他	5,101	5,690
流動負債合計	36,717	37,853
固定負債		
長期借入金	15,494	14,379
リース債務	288	223
繰延税金負債	—	76
役員退職慰労引当金	34	21
製品保証引当金	1,023	995
その他	70	70
固定負債合計	16,911	15,767
負債合計	53,628	53,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金		
資本準備金	11,122	11,122
資本剰余金合計	11,122	11,122
利益剰余金		
利益準備金	768	768
その他利益剰余金		
別途積立金	16,160	16,160
繰越利益剰余金	12,089	15,133
利益剰余金合計	29,018	32,062
自己株式	△336	△324
株主資本合計	47,941	50,997
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,590	1,923
評価・換算差額等合計	1,590	1,923
新株予約権	54	65
純資産合計	49,586	52,987
負債純資産合計	103,215	106,608

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	70,520	74,782
売上原価	47,682	48,696
売上総利益	22,837	26,086
販売費及び一般管理費	19,952	20,686
営業利益	2,885	5,400
営業外収益		
受取利息	63	67
受取配当金	527	584
不動産賃貸料	126	123
為替差益	5	129
その他	97	167
営業外収益合計	819	1,070
営業外費用		
支払利息	195	155
不動産賃貸原価	37	37
その他	9	5
営業外費用合計	242	198
経常利益	3,463	6,272
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	6	—
退職給付制度改定益	168	—
特別利益合計	177	1
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	15	11
減損損失	—	158
特別損失合計	15	169
税引前四半期純利益	3,624	6,104
法人税、住民税及び事業税	645	1,593
法人税等調整額	297	135
法人税等合計	942	1,728
四半期純利益	2,681	4,375

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。